



別の顔

放課後は

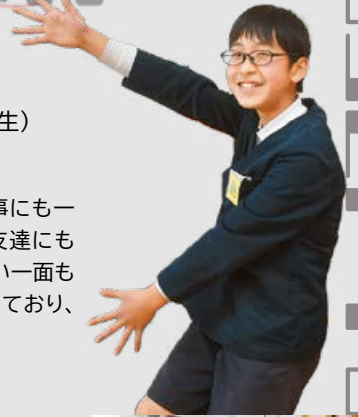


after

回通って練習するようになりまし
た。それ以外の日は、朝と学校か
らの帰宅後に1時間ずつ練習して
います。
ピアノの魅力は、作曲者の想い
を演奏によって表現できるところ
だと思っています。小さい頃は太

寿小学校
たかえ こうせい
高江 行晟 さん(6年生)

真面目・ストイックで、何事にも一
生懸命に取り組む性格。友達にも
分け隔てなく接する心優しい一面も
持つ。学年で一番本を借りており、
月に20冊ほどの本を読む。



曲を弾くことはできませんでした
が、今は弾けるようになりとても
楽しいです。

昨年は鹿児島県の大会を勝ち抜
き、12月の全国大会に出場するこ
とができました。今後は全国大会
の優勝、そして、みんなを笑顔に
できるピアニストを目指して練習
を続けていきたいと思っています。



school

母 がピアノの講師だったこと
がきっかけで、3歳からピ
アノを続けており、主に弾いてい
るのはクラシックです。最初は鹿
屋の先生に教わっていましたが、
幼稚園の頃からは鹿児島市へ週1

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!



タイムトラベル ~温故知新~

1話

「鹿屋」の由来



県外の人から「かや」「しかや」
などと読まれることの多い「鹿
屋」。この地名の由来に定説はあ
りませんが、鹿屋市史には、熊
襲が由来となっているという説
があります。

古事記や日本書紀に登場する
熊襲とは、縄文、弥生時代から
南九州に居住する人々のこと。
熊襲は熊のように猛々しく、大
和朝廷成立後も中央政府と対立
していました。その熊襲の首長
の名が厚鹿文^{あつかや}といい、「鹿文」から
「かのや」の呼び方が生まれたと
いうものが一つの説です。

日本書紀では、吾平山上陵に
埋葬されているとされるウガヤ



▲ウガヤフキアエズノミコトを
イメージした「うがやくん」

フキアエズノミコトの子孫であ
る第12代天皇の景行天皇の策に
より、厚鹿文は自身の娘である
市乾鹿文^{いちぢかや}に酔ったところを殺さ
れてしまいます。さらに、親不
孝を嫌った景行天皇は市乾鹿文
も殺害。その15年後、再び反乱
を起こした熊襲の征討のために
景行天皇の子が派遣されること
となり、彼は女装をして熊襲の
宴に入り込み、首長を斬り殺し
ます。この人物が殺した首長の
名を取り、その後ヤマトタケル
と名乗ることになるのです。
その他の説として、この地に多
く自生していた茅^{かや}(イネ科の草)
から名付けられたという説や、
鹿が多く住む谷「鹿谷」が鹿屋へ
と変わったという説があります。
平安時代の書物にはすでに記
載されているとされる「鹿屋」
うがやくんや王子遺跡資料館を
通して昔の鹿屋を感じることが
できるかもしれません。